

## 質問回答

2017年7月31日

「カンボジア国カンボジア日本人材開発センタービジネス人材育成・交流拠点機能強化プロジェクト」

( 公示日 : 2017 年 7 月 19 日 / 公示番号 : 170465 ) について、業務指示書に関する質問と回答は以下のとおりです。

通番号	当該頁項目	質問	回答
1	第2 業務の目的・内容に関する事項 P4 5. 実施方針及び留意事項 (3)CJCC スタッフ向け講師養成研修 P11 6.業務の内容 (5)CJCC スタッフ向けの講師養成研修の実施	1. 今現在で、具体的に、対象となるスタッフの想定はございますか？ 2. その対象となるスタッフは、各自講師となるバックグラウンドをお持ち(ある一定のレベル以上にある)と理解してよろしいでしょうか？	1. CJCC のマネジャー(2 名)、副マネジャー(6 名)を想定しています。 2. 対象スタッフは全員が学位を持ち、CJCC で S・カイゼンを実践しています。また、対象スタッフのうち、3 名は本邦での日本型マネジメント研修の修了者です。
2	第2 業務の目的・内容に関する事項 P9-10 6. 業務の内容 (2)ビジネスコースの実施 4)本邦研修 リージョナルビジネスプランコンテスト優秀者研修	業務指示書では、時期・期間として、2017 年 12 月(2 週間程度)と記載されていますが、12 月であらねばならない理由はありますか？ 2018 年 1 月以降での実施として提案してもよろしいでしょうか？	本研修の実施時期は、リージョナルビジネスプランコンテストに出場した 3 か国(カンボジア、ベトナム、ラオス)とも既に調整済みであり、JICA 研修施設確保との関係から、基本的に 2017 年 12 月の実施を想定しています。ただし、対応困難な場合、あるいは別の日程で行うことが効果向上等の観点から適切な場合は、理由とともにご提案下さい。
3	第2 業務の目的・内容に関する事項 P10 6. 業務の内容 (2)ビジネスコースの実施	1. 実施場所 基本的には福岡を想定との記載がありますが、それ以外の地域での実施 もしくは、それ以外の地域での実施と福岡・北九州地域で	北九州市にご協力をいただく予定であるため、主に福岡・北九州地域での実施を希望しますが、効率的・効果的な研修実施が可能であれば、近隣地域も対象に入れてご提案ください。な

	<p>4)本邦研修 環境ビジネス研修(スタディツアー)</p>	<p>の実施との組み合わせとして提案することも可と理解しております。その理解でよろしいでしょうか？</p> <p>2. テーマ 環境ビジネス、環境分野の範囲はかなり広いですが、対象となるビジネス、業種などの範囲について想定があればご教示ください。 対象ビジネス/業種の例:産業廃棄物、水処理、大気環境、ごみ処理、リサイクル、省エネ、再生エネルギー等々</p>	<p>お、成田経由のフライトを予定しているため、東京近郊でのスケジュール(交流会を含む)をご提案いただくことも可能です。</p> <p>2. 現時点で特に対象となるビジネスは想定していません。カンボジアの民間セクターの現状等に鑑み、適切と考えられる対象ビジネスをご提案下さい。</p>
4	<p>第2 業務の目的・内容に関する事項 6. 業務の内容 P8(1)ワークプランの作成(第1年次及び第2年次) 1) ビジネスコースの企画 2) ビジネスコースの提案 P8 (2)ビジネスコースの実施 P10-11 (3)ビジネスコースのポートフォリオの作成 (第一年次)</p>	<p>業務指示書に記載の「ビジネスコース」の定義をご確認いただきたい。</p> <p>P8 では、ビジネスコースは、講義のほか、セミナー、メンタリングサービス、本邦研修からなるとの記載であり、本業務指示書に記載の講義に代表される「日本型経営」の関する一連のコースに関するポートフォリオの作成と理解してよろしいでしょうか？</p>	<p>本指示書で意味する、「ビジネスコース」の定義は「講義、セミナー、メンタリングサービス、本邦研修等からなる、民間企業向けのビジネス関連のサービス」になります。</p> <p>「日本型経営」に限らず CJCC が実施することが適切と思われるビジネスコースのポートフォリオの作成を想定していただきと考えています。</p>
5	<p>第2 業務の目的・内容に関する事項 P4 5. 実施方針及び留意事項</p>	<p>現地活動費用の CJCC 予算とのデマケについて、留意事項の記載がございませんが、本業務実施契約で負担する費用はありますでしょうか？</p>	<p>業務従事者の宿泊・移動に係る経費については契約に計上して頂くようお願いいたします。通訳に係る経費は、必要に応じ CJCC または JICA プロジェクトで支弁するため計上は不要です。</p>

<p>6</p>	<p>4 ページ 「第 5 プロポーザルに記載されるべき事項」「3 業務従事予定者の経験、能力等」「(2) 評価対象業務従事者の経験、能力等」〔業務主任者(総括/ビジネスコースカリキュラム・評価システム作成)〕</p> <p>5 ページ ビジネスコース評価</p>	<p>業務主任者及び副業務主任者(副総括)の類似業務の経験として、「ビジネスコースカリキュラム・評価システム作成関連業務」となっていますが、本件業務はビジネスコースのポートフォリオ作成や評価システムの導入支援に限らず、メンタリング等の CJCC が起業家や中小零細企業向けに提供するサービスの充実、そのために必要なスタッフ育成、BJCI を含めた日本・カンボジア両国におけるネットワーク構築等、CJCC の事業全般に関する支援を行うことが想定されていると理解します。</p> <p>したがって、業務主任者及び副業務主任者に求められる経験、能力も中小企業支援や民間セクター開発に関する幅広い知識・経験が必要と考えており、評価基準についてもその様に理解してよろしいでしょうか。</p> <p>また、工数配分からもビジネスコースの実施とファイナンシャルサポート業務が二つの柱になっていると思われる本件業務の全体像に鑑みれば、総括の要件として「ビジネスコース評価システム」について専門性を持っている必要性も、総括自身が評価システム検討に係る業務を自ら行う合理性も必ずしもないのではないかと考えます。については、「ビジネスコース評価」については、総括の評価基準及び担当業務とは切り離して、他のより適切な候補者を当てて実施する提案についても、お認めいただけないでしょうか。</p>	<p>ご指摘のとおり、総括には、「ビジネスコースの評価システム」についての専門性よりも、CJCC の事業全般に関する支援を行う資質が必要となります。</p> <p>総括の業務内容をより明確とするため、業務従事者の構成については「総括/ビジネスコースカリキュラム・評価システム作成」を「総括/ビジネスコース企画・運営」に変更します。類似業務経験については「ビジネスコースカリキュラム・評価システム作成関連業務」を「ビジネスコースカリキュラム・評価システム作成関連業務又はビジネスコース企画・運営を含む中小企業支援に係る各種業務」に変更します。</p>
----------	--	--	--

7	10 ページ 「第 2 業務の目的・内容に関する事項」「6. 業務の内容」「(3)ビジネスコースのポートフォリオ作成(第 1 年次)」	本業務では、第 1 年次に次年度(2018 年度)のビジネスコースポートフォリオを作成することとなっていますが、現在実施されている「日本センター事業の経営分析及びニーズ分析にかかる情報収集・確認調査」の結果等を踏まえて、CJCC マネジメントチームとの協議により、2018 年度のビジネスコースの計画が第 1 年次の実施内容と大幅に変更・追加となる事態も想定されます。その場合、コンサルタントチームは派遣する専門家の分野や派遣タイミング等について CJCC と合意し、柔軟に対応する必要があると考えます。また、必要に応じて、貴機構に相談の上、契約変更等の手続きが生じる可能性があると考えますが、そのような理解で良いでしょうか。	ご指摘のとおり別途実施している調査の結果を踏まえて柔軟な対応の必要性も見込まれます。このような場合、CJCC との合意を行いつつ、弊機構と協議の上、契約変更等により対応を行います。
8	8-9 ページ 「6. 業務の内容」「(2)ビジネスコースの実施」「1」講義」	講義の時期について、実践的日本的経営が 2017 年 9 月開始とされておりますが、CJCC の準備状況、受講者募集計画を踏まえ、第 1 年次内で効果的な計画をご提案することでもよろしいでしょうか。	講義時期について、より効果的な計画がある場合は、ご提案下さい。
9	9 ページ テーマ:ファイナンス	ビジネスコースのうちファイナンスのテーマに関する講義については、評価対象者である「ファイナンスサポート関連業務」を担当する業務従事者が担当することを想定したのではないかと理解してもよろしいでしょうか。	複数名のチームでのファイナンシャルサポート関連の業務の実施を提案いただくことで問題ありません。但し、チームの経験・能力を総合的に評価する観点から、ファイナンシャルサポートに関する業務従事者についてはすべて評価対象とします。評価にあたってはチーム内の業務量・役割分担を踏まえ、総合的に評価します。
10	15 ページ 2)ファイナンシャルサポート(3号)	この担当業務従事者の工数として国内外合計で 14 人月が充てられていますが、業務量や内容に鑑み、評価対象者の 3 号相当の業務従事者のみ	

		で実施するのは困難であり、数名のチームで取り組むべき業務であると考えます。このため、この「ファイナンシャルサポート」のポジションを非評価対象ポジションも含めた複数の役割に分解して提案してもよいと理解してもよろしいでしょうか。	
--	--	--	--

以上